

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成18年11月2日(2006.11.2)

【公表番号】特表2006-502614(P2006-502614A)

【公表日】平成18年1月19日(2006.1.19)

【年通号数】公開・登録公報2006-003

【出願番号】特願2004-541059(P2004-541059)

【国際特許分類】

H 04 N 5/44 (2006.01)

H 03 J 7/20 (2006.01)

【F I】

H 04 N 5/44 K

H 03 J 7/20

【手続補正書】

【提出日】平成18年9月14日(2006.9.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ビデオ信号を同調するためのチューナと、該チューナを制御するためのコントローラと、該チューナからの同調された信号を受信し、少なくとも1つの制御信号を該コントローラに供給するためのステージとを有するテレビジョンシステムであつて、

該ステージはフェーズロックループを含み、該制御信号は、該フェーズロックループから生じるロック信号を含む、

ことを特徴とするテレビジョンシステム。

【請求項2】

該テレビジョンシステムは、該ステージから生じるビデオ信号を同期させ、該コントローラに少なくとも1つの同期信号を供給するための同期発生手段を有し、該コントローラは、該ロック信号に依存して、該同期信号であるか否かを考慮するためのスイッチを含む、

請求項1記載のテレビジョンシステム。

【請求項3】

該コントローラは、高速チューニングモードで、1以上のアクティブチャネル近くの1以上の周波数が検出されるように該チューナを制御し、該コントローラは、ファイン・チューニングモードで、1以上のチャネル周波数が識別されるように該チューナを制御する、

請求項2記載のテレビジョンシステム。

【請求項4】

該ステージは、ファイン・チューニング信号を更に含む該制御信号を該コントローラに供給するために中間周波ステージを含む、

請求項3記載のテレビジョンシステム。

【請求項5】

周波数テーブルに従って、多数のチャネルは予め定義されたチャネルである、

請求項4記載のテレビジョンシステム。

【請求項6】

該ロック信号は、該フェーズロックループにおける発振器の入力信号の交流電流の内容から導出されるフェーズロックループのロックビットである、

請求項 5 記載のテレビジョンシステム。

【請求項 7】

ビデオ信号を同調するためのチューナ、該チューナを制御するためのコントローラ、該チューナからの同調された信号を受信し、少なくとも 1 つの制御信号を該コントローラに供給するステージを有するテレビジョンシステムにおける使用のためのコントローラであって、該ステージはフェーズロックループを含み、該制御信号は、該フェーズロックループから生じるロック信号を含む、
ことを特徴とするコントローラ。

【請求項 8】

該テレビジョンシステムは、該ステージから生じるビデオ信号を同期させ、少なくとも 1 つの同期信号を該コントローラに供給するための同期発生手段を有し、該コントローラは、該ロック信号に依存して、該同期信号であるか否かを考慮するためのスイッチを含む、

請求項 7 記載のコントローラ。

【請求項 9】

ビデオ信号を同調するチューナ、及び該チューナからの同調された信号を受けるためのステージを有するテレビジョンシステムにおける使用のための方法であって、

該方法は、該ステージから生じる少なくとも 1 つの制御信号に応答して該チューナを制御するステップを有し、

該ステージはフェーズロックループを含み、該制御信号は該フェーズロックループから生じるロック信号を含む、

ことを特徴とする方法。

【請求項 10】

ビデオ信号を同調するためのチューナ、及び該チューナからの同調された信号を受けるためのステージを有するテレビジョンシステムでの使用のためのプロセッサプログラムであって、

該プロセッサプログラムは、該ステージから生じる少なくとも 1 つの制御信号に応答して該チューナを制御する機能を有し、

該ステージはフェーズロックループを含み、該制御信号は該フェーズロックループから生じるロック信号を含む、

ことを特徴とするプロセッサプログラム。